

新那覇市立病院（仮称）基本設計業務公募型プロポーザル
審査結果報告書

新那覇市立病院（仮称）基本設計業務公募型プロポーザル審査委員会

1 審査結果

新那覇市立病院(仮称)基本設計業務公募型プロポーザル審査委員会(以下、「審査委員会」という。)による公平・公正な審査を行った結果、次のとおり最優秀者及び次点者を決定しました。

最優秀者

梓設計・ワールド設計・国吉設計 設計共同体

次点者

新那覇市立病院(仮称)山下設計・協和設計事務所共同体

2 審査の経過

(1)第1回審査委員会にて、新那覇市立病院(仮称)基本設計業務公募型プロポーザル実施要領(以下、「実施要領」という。)及び審査基準等について審議し決定しました。次の表に受託候補者選定までの経過スケジュールを示します。

内 容	日 程
第1回審査委員会	令和元年6月6日(木)
プロポーザル手続き開始の公示	令和元年6月10日(月)
参加申込期限	公示の日から 令和元年6月21日(金)まで
質疑受付期限	公示の日から 令和元年6月28日(金)まで
質疑の回答	令和元年7月5日(金)
企画提案書等提出期限	令和元年7月19日(金)まで
第一次審査(第2回審査委員会)	令和元年7月25日(木)
第一次審査結果通知	令和元年7月30日(火)
第二次審査(第3回審査委員会)	令和元年8月8日(木)

(2) 第一次審査（令和元年 7 月 25 日）

第一次審査は、参加表明のあった全 6 者の内、辞退の届出のあった 1 者と、応募資格を満たさず失格となった 1 者を除く応募者 4 者について、提出された企画提案書等の応募書類により審査を行いました。

審査は、実施要領の審査基準に基づき応募者資質評価、企画提案書の評価を行い、総合的に判断した結果、第一次審査通過者を 4 者としました。

(3) 第二次審査（令和元年 8 月 8 日）

第一次通過者に対し、応募者毎にプレゼンテーションを 15 分、ヒアリングを 15 分程度実施しました。プレゼンテーション及びヒアリング終了後に、評価の視点、疑問点などを含めた審議を行い、その後、事務局から第一次審査結果、各応募者組織体制の説明を受けた後、設計者として最もふさわしいと思う応募者について、各委員が 1 位の応募者に◎、2 位の応募者に○を投票し結果を集計しました。集計結果について各委員とも異論のないことを確認し、最優秀者及び次点者を決定しました。

3 講評

今回の建替にあたっては、敷地状況として、現病院を運営しながら現地建替を行うという厳しい条件の中、

- ・ 市民にとって安心安全な病院づくり
- ・ 1 次・2 次救急及び小児科 24 時間 365 日体制の維持
- ・ 那覇市地域防災計画に位置づけ→地域災害拠点病院の指定
- ・ 環境にやさしい病院づくり（省エネルギー化等）

を施設整備方針に掲げており、企画提案書はこれらに対応した高い提案能力が求められました。

また、本院の現況として、敷地の高低差、ゆいレールとの結節、住宅地及び小中学校と隣接していることなど多くのことを考慮する必要がありました。

プロポーザルにあたっては、平成 31 年 6 月策定の「地方独立行政法人那覇市立病院 新病院建設基本計画」を踏まえ、次の 4 点について具体的な企画提案を求めることとしました。

- ①業務への取組姿勢
- ②新病院建設基本計画を踏まえた全体建設計画の提案
- ③建設費及び維持管理費等縮減の提案
- ④独自提案

最優秀者（応募者6：梓設計・ワールド設計・国吉設計 設計共同体）

業務への取り組み姿勢について、沖縄に新病院プロジェクト室を設置し、主要期間中の沖縄常駐により、病院との調整等をより迅速かつ綿密に行うという意欲的な姿勢が高く評価されました。

全体建設計画において、隣接する小中学校等との関係性を踏まえた、安全な動線分離を確保していること、高低差を利用したアプローチ分離等について高く評価されました。また、病棟配置において1フロア3看護とすることでの機能性やコスト縮減につながる提案が評価されましたが、エネルギーセンターの位置について企画提案書や説明においては不明確な点がありました。

しかし、全体の計画がまとまっており、総合的に判断し、最優秀者として選定しました。

次点者（応募者1：新那覇市立病院（仮称）山下設計・協和設計事務所共同体）

業務への取り組み姿勢について、病院設計並びに行政等との調整においてチーム間で連携し、病院との調整等をより綿密に行うという姿勢が評価されました。

隣接する小中学校側への圧迫感の軽減や強い西日を考慮した病室配置等、きめ細かい計画が評価されました。一方で、フロア面積の最大化ということに対し、事業費の増加が懸念されるとの指摘がありました。

施設整備や将来への対応に対する柔軟性など、良好な計画ではありますが、総合的に判断し次点者として選定しました。

応募者2

柔軟で機能的な病棟配置や病室計画など優れた点も多くありましたが、業務への取り組み姿勢について、代表構成員の主体性等に関して疑問が指摘されました。また、既存躯体を活用した計画について、耐用年数や新病院稼働時期のずれに対する考え方等への懸念が拭えませんでした。

応募者5

敷地環境の解析から導いた建物形状による省エネ提案等、優れた点も多くありましたが、既存躯体の活用による工事費削減や病院運営への影響軽減などに対し、既存躯体の耐用年数や将来建替時への影響等への懸念が拭えませんでした。

前述のとおり、現病院を運営しながら現地建替を行うという厳しい条件であったため、各提案とも配置計画等については限定的なものになりましたが、いずれの応募者も経験・実績ともに申し分なく非常に高い技術力・構想力のもと優れた企画提案をいただきました。あらためて、全ての応募者の皆様へ心よりお礼申し上げます。